

May 2003

「アメリカの日本語教育」 [Japanese Education in the U.S.]. 『月間日本語 5月号』

Seiichiro Inaba

San Jose State University, seiichiro.inaba@sjsu.edu

Follow this and additional works at: https://scholarworks.sjsu.edu/world_lang_pub

 Part of the [Linguistics Commons](#)

Recommended Citation

Seiichiro Inaba. "「アメリカの日本語教育」 [Japanese Education in the U.S.]. 『月間日本語 5月号』" *Gekkan Nihongo* (2003).

This Article is brought to you for free and open access by the World Languages and Literatures at SJSU ScholarWorks. It has been accepted for inclusion in Faculty Publications by an authorized administrator of SJSU ScholarWorks. For more information, please contact scholarworks@sjsu.edu.

アメリカの日本語教育

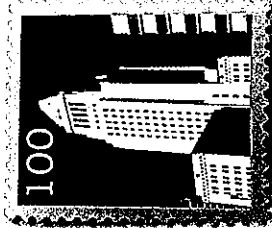
米国では、日本との経済・文化交流が進展する中、一九八〇年代から、多くの教育機関が日本語教育を開始しました。現在、日本語教育機関が、一、五〇〇以上存在し、約三〇〇〇人の教師と二〇万人以上の学習者がいるといわれています。

カリフォルニア州(以下、加州)でも、一九九〇年代半ばまでに、日本語教育が中等・高等教育において飛躍的に発展しました。現在、加州に一〇校あるカリフォルニア大学(UCシステム)と二三校あるカリフォルニア州立大学(CSUシステム)のほとんどのキャンパス、また多くのコミュニティーカレッジ、地域短期大学や有名私立大学が、数十人から数百人の学生を抱え、規模はさまざまですが、日本語教育を行っています。ここサンノゼ市では、五つの高校でも、数百人の生徒が日本語を勉強しています。

採用は経験重視

加州の大学で日本語を教えるためには修士号が必要です。大学によっては、日本語専攻の修士号を必要としている所もありますが、言語学・

応用言語学・日本文学など日本語教育に関係がある分野で修士号を取得していれば応募可能、とする大学が多いようです。修士号だけでも、専任職を獲得することは可能ですが、一年から三年の期限付き契約がほとんどです(契約更新が可能なおもあります)。安定した収入を約束する終身在職権付きの専任職を獲得するためには、日本語関連分野での博士号の取得が必要条件だと考えるべきでしょう。加州の大学で日本語を教



写真提供◎社英夫

えている教師のほとんどは、日本語を母語とする人たちです。

また日本語教師の多くは、日本で修士号を取得した後、米国の大学院で修士号や博士号を取得した人たちです。修士号を取得するには約二年、さらに博士号を取得するためには平均で五年かかるといわれています。

加州の高校で日本語を教えるためには、加州が認定する教師資格試験に合格するか、その資格を取得できるプログラム(Single Subject

Credential Program)を提供している大学で、そのプログラムを修了しなければなりません。サンノゼ市の高校で日本語を教えている教師の多くは日本語ができる米国人で、日本語以外の教科を教えることもできる人です。日本語だけを教える専任職は珍しいようです。

サンノゼ市にある現地小学校では、日本語の授業は、放課後に特別クラスとして提供されている場合が多いようです。そのため、特別な教

師資格は必要ありません。ただし、採用判断基準として、日本語を教えた経験が重要視されることはいうまでもありません。

米国では、高等教育機関だけでなく、初等・中等教育機関で職を探すときも、教えた経験があることが大きく影響するので、大学、特に大学院で勉強しながら助手(トウ・Teaching Assistant)として日本語教育に参加できる大学を探ることが大切だといえます。

アメリカ

学習者10万人以上。初等教育から高等教育で日本語教育が盛ん

文◎稲葉生一郎
(カリフォルニア州立大学サンノゼ校準教授)



基本情報

面積●約962万8,000km²(日本の約25倍)
人口●約2億9,000万人
主要言語●英語

INFORMATION

アジア研究学会(AAS)
<http://www.aasianst.org/>
米国外国語教育協会(ACTFL)
<http://www.actfl.org/>
全米日本語教師会(ATJ)
<http://www.colorado.edu/eaaltd/atj/>